

南砺市地域防災計画の改定案の概要

今回改定の趣旨

災害対策基本法の改正（避難勧告・避難指示の一本化等）、令和3年の大雪による災害、新型コロナウイルス感染症対策、及び近年の災害対応（令和元年東日本台風、令和元年房総半島台風）の教訓を踏まえた国の防災基本計画や県の富山県地域防災計画の改定等に伴い、以下のとおり地域防災計画を改定するもの

1 災害対策基本法の改正（R3.5）に伴う内容

○避難勧告・避難指示の一本化等

- ・避難勧告・避難指示を一本化し、従来の勧告段階から避難指示を行うこととし、避難情報のあり方を包括的に見直し
- ・早期の避難を促すターゲットを明確にするため、警戒レベル3の名称を「高齢者等避難」に変更

| 警戒レベル | 状況 | 住民がとるべき行動 | 行動を促す情報 | 参考（現行） |
|------------------------------|------------------|------------------|----------------------|--------------------------|
| 5 | 災害発生 又は切迫 | 命の危険 直ちに安全確保！ | 緊急安全確保※1 | 災害発生情報 (発生を確認したときに発令) |
| ~~~~~ <警戒レベル4までに必ず避難！> ~~~~~ | | | | |
| 4 | 災害の おそれ高い | 危険な場所から全員避難 | 避難指示（注） | ・避難指示(緊急) ・避難勧告 |
| 3 | 災害の おそれあり | 危険な場所から高齢者等は避難※2 | 高齢者等避難 | 避難準備・ 高齢者等避難開始 |
| 2 | 気象状況悪化 | 自らの避難行動を確認 | 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) | 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁) |
| 1 | 今後気象状況悪化 のおそれ | 災害への心構えを高める | 早期注意情報 (気象庁) | 早期注意情報 (気象庁) |

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではない

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、警察の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである

（注）避難指示は、現行の避難勧告のタイミングで発令する

○個別避難計画の作成

- ・避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画の作成の努力義務化

○広域避難に関する事項

- ・災害が発生するおそれがある段階での広域避難の実施のための自治体間の協議
- ・大規模広域災害時に円滑な避難が可能となるよう、実践型の防災訓練の実施

2 令和3年1月の災害級の大雪の教訓を踏まえた内容

- ・大雪による大規模な車両滞留を踏まえた道路除雪体制の強化
- ・災害級の大雪時におけるタイムラインに基づく関係機関ごとの段階的な行動の実施
- ・災害級の大雪時には、車での不要不急の外出を控えることの呼びかけ

3 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた内容

- 避難所における感染症対策
 - ・避難者の健康管理、避難所の衛生管理や適切な空間の確保
 - ・可能な場合には親戚や友人の家等への分散避難も検討するよう周知
 - ・3密対策として、避難所の混雑状況等の適切な媒体による広報
- 避難所開設・運営訓練の実施
 - ・感染症対策に配慮した避難所開設・運営訓練の積極的な実施
- パーティション等の備蓄の促進
 - ・指定避難所又はその近傍で、マスク、消毒液に加え、パーティション等の感染症対策に必要な物質の備蓄の促進
- コロナの自宅療養者等に対する情報共有等
 - ・平常時からの、自宅療養者等が危険エリアに居住しているかの確認
 - ・自宅療養者等の避難の確保に向けた具体的な検討・調整、情報提供
- ホテルや旅館等を避難所として活用することの検証

4 近年の災害対応を踏まえた内容

- 災害リスクととるべき行動の理解の促進
 - ・ハザードマップを活用した居住地域の災害リスクの周知
 - ・警戒レベルを用いた防災情報の提供など、避難に関する情報の意味の理解の促進
 - ・計画的な休業や適切な外出抑制による災害未然防止
- 災害における応援職員等の迅速・的確な受入態勢の確保
 - ・国や他の地方公共団体等からの応援職員の迅速・的確な受入れ態勢の整備
(各種調整等を行うための執務スペース確保、応援職員確保のための円滑な受け入れ促進)
- 長期停電・通信障害への対応の強化
 - ・病院や社会福祉施設等、重要施設における非常用電源確保や非常用電源設置状況のリスト化
 - ・停電等発生時において、電力会社等事業者による被害状況の把握や被害復旧情報等の提供体制の整備等

5 国、県の原子力災害における計画改定に伴う内容

- 避難退域時における検査及び除染等の具体化に伴う用語の修正
 - ・従来の「体表面除染スクリーニング」等は「避難退域時検査」及び「簡易除染」へと名称変更
- 緊急事態を判断するEAL（緊急時活動レベル）の一部見直し
 - ・警戒事態よりも先に施設敷地緊急事態や全面緊急事態が判断される可能性がある事象などの見直し

6 市の組織機構改革等に伴う内容

- ・災害対策本部各部、班の分掌事務の変更
- ・行政センターから市民センターへの変更

7 その他

- ・避難所の運営における性的少数者への配慮、ホームレスの受入れ
- ・災害時における安否不明者等の氏名等の公表
- ・小規模多機能自治による「地域づくり協議会」の記載
- ・国土強靱化地域計画の記載